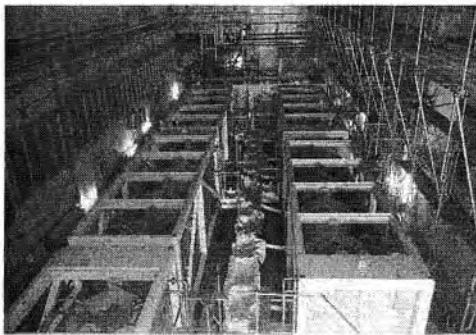


半導体漫遊記

湯之上隆

16



福島第1原発に設置された汚染水を浄化する設備(共同通信社)

福島原発事故と「日本」の政治。どちらも同じ悪循環に陥っているように見える。

冷却しなくてはならぬ。ところが、地震と津波で冷却水の循環機能が喪失した。そのため、外部から水を注入して冷却を続けている。それが高濃度の放射性汚染水となり、原子炉から漏れ出す。東電は、冷温停止まで

冷却しなくてはならぬ。循環する装置を設置した。ところが、汚染水の濃度が高すぎて、装置はあつという間に停止してしまった。結局、汚染水の存在が事故収束作業の諸悪の根源となっている。所長は無視して海水を引くようなことを言った。ところが、不信心が否決された途端に、統投の意向を明らかにし「一定のメド」

福島原発事故と日本の政治

どちらも同じ悪循環に

この汚染水が、事故収束作業の効率を悪化させる。放射線量が高いため、作業員が短時間しか作業できないからだ。そうこうしているうちに、汚染水の総量が10万トを超えた。そこで、汚染水を除染し

注入し続けた。また、菅総理の不信任案で国会中が大混乱した。小沢元代表と鳩山元総理が造反を画策したかと思えば、菅総理一ターナーな対応が困難な結果、大連立はもろろん野党の協力は得られないし、震災や原発事故に対するスピ



「これから」をどう考えるか 3-11以降を生きる比

『復興の精神』(新潮) (Amazon) 養老孟司 著

養老孟司 著 山内昌之 著 南直哉 著 大井玄 著 橋本治 著 瀬戸内寂庵 著 曾野綾子 著 阿川弘之 著

科学者)